

AIを活用した家電別の電力使用状況の見える化サービス 「トドでんAI」11/1より開始

生活協同組合コープさっぽろ(以下、コープさっぽろ)の関連会社で電気事業を行う株式会社トドック電力(以下、トドック電力)では、トドック電力を利用する組合員さんを対象に、AIを活用した使用機器別の電力使用状況の見える化サービス「トドでんAI」を11月1日(金)より導入いたします。

本サービスは、伊藤忠エネクス株式会社の資本業務提携先であるインフォメティクス株式会社(以下、インフォ社)が、インフォ社の有する最先端かつ独自のAI技術を用いて、トドック電力向けに新たに共同開発した電力データ活用システムです。ご使用されている家電機器毎の電力使用状況を見える化するサービスです。各ご家庭に設置されているスマートメーターから得られる電力使用量データを、AI技術を用いて5種類(冷暖房、冷蔵庫、待機電力、照明、その他機器)のカテゴリーに分離し、1日毎、機器毎の電力使用量を推定することにより、ご家庭内の電力使用状況を分かりやすく把握できるようにします。

また、本サービスを通じて、対象となる組合員の皆様は、エネルギー消費パターンに基づき、具体的な節電方法等の提案を受けることができ、ご家庭の電気料金の削減や環境負荷の低減に役立ちます。また、それぞれのライフスタイルに合わせた効率的なエネルギー活用が促進されることで、より快適で環境にも配慮した暮らしの実現にも貢献いたします。

今後もコープさっぽろ、トドック電力では安全・安心なエネルギーを提供すると共に、北海道の課題解決に向けて取組んで参ります。

【「トドでんAI」概要】

- ・サービス開始: 11月1日(金)
- ・サービス確認方法: トドック電力のお客さまマイページにて確認可能(<https://todock-ep.sapporo.coop/>)
- ・サービス内容:

家庭のスマートメーターから得られる30分単位の電力使用量データを、AI技術を用いて5種類(冷暖房、冷蔵庫、待機電力、照明、その他機器)のカテゴリーに分離し、1日毎、機器毎の電力使用量を推定することにより、電力の使用状況を見える化するサービス。

・サービスの特徴:

- ①初期費用・月々のサービス料は無料、設置工事も不要
- ②エネルギーの消費パターンに応じた具体的な節電支援
- ③離れたご家族(高齢親等)の生活状況をゆるぐ”見守り”



スマートメーターの検針データ (30分毎) から家庭内の電力使用の内訳を**簡易的に分析**

最短翌日に前日データの確認が可能!



スマートメーターで
ご家庭の電力使用量データを収集

スマートメーターから得た30分単位のデータを
AIが5つのカテゴリーに分離、推定

※冷暖房、冷蔵庫、待機電力、照明、その他



「トドでんAI」サービスイメージ

【報道関係のお問合せ先】

生活協同組合コープさっぽろ 専務理事 小松 均 広報部 広報メディアグループ 小林恵莉 ・ 森ゆかり
〒063-8501 札幌市西区発寒11条5丁目10-1 TEL 050-1741-5516(平日9時～18時)